

事業 その5

なかのしま「出会い♥ふれあい」交流事業



(1)初めてのパン作りde恋結びましょう♪

独身男女に出会いの場を提供し、「なかのんパン」作りをきっかけに交流を深めてもらおうと、中之島コミュニティ推進会議町づくり部会が、11月13日(日)に中之島コミュニティセンターで「初めてのパン作りde恋結びましょう♪」を開催。男女各19名の方から参加いただきました。

最初にグループごとに移動しながら全員と自己紹介をした後、なかのんパン作りを体験しました。パン職人の方を講師に迎え、和やかな雰囲気の中で作業が進みました。それぞれ趣が異なる「なかのんパン」が美味しそうに焼き上がりました。



この後、フリータイムのパーティーが行われ、気になった異性と会話を楽しんだり、会場内に設置された射的ゲームなどを通して交流を深めていました。

そして最後にカップル発表…。なんと6組のカップルが誕生!会場は祝福ムードに包まれました。



(2)森コン 2017



続いて、第2部「スイーツビュッフェパーティ」が行われました。最初に1対1で2分間ずつ自己紹介をした後、グループ対抗の「まめっこリレー」(皿の上の小豆を箸で移すゲーム)で盛り上がりしました。その後、スイーツを楽しみながらフリータイムで親睦を深めました。

そして、いよいよカップル発表セレモニーへ…。なんと、森コン史上最多の6組のカップルが成立!会場には幸せな雰囲気が漂いました。

結婚を望む未婚の方々に出会いの機会を提供し、結婚活動を支援するため、NPO法人キズナの森が、3月5日(日)に中之島コミュニティセンターで「森コン2017~おむすびで縁結び~」を開催。男性22名、女性16名から参加いただきました。

オープニングセレモニーで初対面した後、まずは第1部、「縁結び」と「おむすび」で「ごえんむすび」と題し、クッキング&お食事会が行われました。グループに分かれた参加者は、三種(えび天、トンカツ、赤飯)のおむすびや牛肉のしぐれ煮などを、和気あいあいとした雰囲気の中で協力して作りました。とても美味しそうなおむすびスペシャル御膳が完成し、参加者の皆さんは「おいしい!」と大満足の様子でした。



長岡市中之島地域ふるさと創生基金事業

ふるさとづくり
なかのしま Nakanoshima

第11号
2017.3.24

事業 その1

大口れんこん収穫体験ツアー

中之島地域の特産品「大口れんこん」の収穫作業などを楽しみながら体験してもらうことで、特産品や地域の魅力を発信しようと、平成18年度から毎年実施している「大口れんこん収穫体験ツアー」。今年度は9月24日(土)に市内外から38名の方に参加いただきました。



まずは、れんこん田で収穫体験。参加者の皆さんは慣れない泥に足を取られ悪戦苦闘しながらも、生産組合の皆さんのサポートを受けながら大きなれんこんをたくさん掘り当て、とても嬉しそうな笑顔を見せていました。

収穫体験の後は、れんこん料理と新米コシヒカリの昼食です。参加者の皆さんは、焼きれんこんやれんこんチップス、れんこんの梅漬けなどを美味しく味わっていました。また、これまで作ったことがない料理方法に、「これはどうやって作るの?」と生産組合の方に直接聞きながら、「さっそく家でも作ってみたい!」と話していました。



●長岡市ふるさと創生基金事業とは…

市町村合併の際に合併特例債等を財源に積み立てた「長岡市ふるさと創生基金」の運用益を活用し、地域振興や新市の一体感醸成に資する取り組みを、地域住民自らが考えて実践するものです。

●平成28年度は次の5事業を実施しました。

- 事業 その1
大口れんこん収穫体験ツアー ……表紙
- 事業 その2
「ようこそなかのしま!」
イメージアッププロジェクト事業 ……2P
- 事業 その3
なかのんPR事業 ……3P
- 事業 その4
なかのしま再発見事業
~ディスカバリーなかのしま~ ……3P
- 事業 その5
なかのしま
「出会い♥ふれあい」交流事業 ……4P

他にも、蓮の実にハサミを入れて花の形を作る「蓮の実アート」や、蓮の葉に注いだ飲み物を茎をつたって飲む「象鼻杯」の体験が行われました。これらの体験を通して、参加者の皆さんと生産組合の皆さんは和やかに交流を深めている様子でした。



普段できない貴重な体験をした参加者の皆さんからは、「とても楽しく、おいしく満足です。」「地域の人たちが優しく教えてくれて、いい思い出になりました。」「知らなかった事がたくさんわかって、とても充実しました。」「来年もまた参加したいです。」等の嬉しい感想が寄せられました。大口れんこんの魅力を満喫していただくことができました。

事業 その2

「ようこそなかのしま!」イメージアッププロジェクト事業



(1)'04(ラブフォー)中之島記念公園の
魅力アップ事業

◀'04(ラブフォー)中之島記念公園は、7.13水害の記憶を後世に伝えるとともに、市民の憩いの場として整備され、中之島ラブフォー隊や地域の皆さんの協力を得て管理しています。

◀5月7日(土)にヒマワリの種をまき、シバザクラやペゴニアなどの花苗植え作業を行い、40基あるプランターに、公園を訪れた方々への歓迎の意味を込めて様々なメッセージをプレートに書き込んで取り付けました。

◀7月13日(水)に行われた水害メモリアルイベントに合わせて、花の水やりや除草作業を行い、5月に種をまいたヒマワリ「グッドスマイル」が見事に開花し、公園を訪れた人々の目を大いに楽しませてくれました。

▶また、新たな魅力を発信するため、昨年度から公園内のイルミネーション装飾にも取り組んでいます。



7.13水害メモリアルイベント



(2)中之島北体育館周辺の桜のライトアップ事業

中之島北体育館周辺の桜…。ここは、旧中之島北中学校があった場所で、多くの卒業生がこの桜を見てきました。この桜の魅力を引き出し発信することで地域活性化につなげようと、桜のライトアップに初めて取り組みました。



4月14日(木)～17日(日)の間、大きな桜の木2本をライトアップしました。残念ながら今年度は開花が早く、ライトアップの頃には花のピークは過ぎてしまいましたが、訪れた方からは、「昼間に見る桜もきれいだけど、ライトアップされた桜は一段ときれい!」といった声も聞かれました。

幻想的に照らし出された桜に、訪れた約120人の方を魅了するとともに、新たな魅力を発信することができました。



事業 その3

なかのんPR事業



平成25年度に誕生して以降、精力的に中之島地域のPR活動に取り組んでいる「なかのん」。おかげさまで地域内外の多くの人に愛される人気キャラクターへと成長を続けています。さらなる人気獲得により地域を盛り上げようと、今年度も中之島観光協会がなかのんPR事業に取り組みました。

ここで1年間の「なかのん」の活躍をいくつかご紹介します。



▶10月23日(日)の中之島産業まつりで「があがあがあるず」の皆さんが「なかのんテーマソング」を初披露。この曲の作詞には、中之島中学校の生徒の皆さんからご協力をいただきました。



▶11月19日(土)～20日(日)に埼玉県羽生水郷公園で開催された「世界キャラクターさみっとin羽生2016」に参加。なかのんは記念撮影に大忙し! 1,000枚以上用意した名刺も全てなくなるほどの人気振りでした。

◇他にも、バンダナやカレンダー等のなかのんグッズを製作し、各種イベントで景品として配布するなど、PR活動の一環として役立てました。また、今年度も「ゆるキャラグランプリ2016」へ出場し、全国から1,421体ものキャラクターが出場する中、総合78位(ご当地部門は48位/842体)と、100位以内に初めてランクインしたほか、2年連続で県内トップという好成績を収めることができました。

【いつも応援してくれるみんなのおかげだのん。ありがとうのん◎w◎】

事業 その4

なかのしま再発見事業～ディスカバリーなかんしま～



中之島観光協会では観光ガイドの会の協力を得て、忘れ去られようとしている地域に伝わる文化・伝承等を聞き取りにより掘り起こし、そこで暮らしてきた先人たちの偉大な功績を後世に引き継ぐため、説明案内看板を設置しました。いつでも、誰もが思い起こすことができ、風化させることなく広く地域内外に発信しながら、地域の活性化へつなげるため事業に取り組みました。

今年度は六所六地藏(六所地区)、友情の双像(長呂地区)、与茂七地藏(中之島地区)の3基を設置しました。今後も引き続き、地域に眠る文化・伝承等を掘り起こし、後世に引き継いでいきたいと思います。



六所六地藏説明案内看板設置



友情の双像説明案内看板設置

